



鶴ヶ島市出身
落語家

古今亭 伝輔

新春スペシャル対談





DENSUKE KOKONTEI

います。若い人に鶴ヶ島に住んで、鶴ヶ島で働いて、子育てしてもらえよう環境づくりを徐々に進めています。

伝輔 車を使う人にはすごく便利で、交通の便がいいと感じます。

市長 鶴ヶ島市にあったらいいと思うものはありますか。

伝輔 落語ができる場所があったらいいなと思います。落語だけでなく、劇場があれば何にでも使えると思います。大きすぎる必要はなく、100人規模くらいのものであればちょうどいいのかなと。我々も子ども向けの活動もよく行います。子どもたちに落語を教え、自由研究に使ってもらえるような企画を増やしてみたいです。市外からも参加できるようにして、「鶴ヶ島市いいな」「引越したいな」と思えるようにしたいんじゃないでしょうか。以前夏休みの企画でお子さんが集まり、落語教室をしました。最後に100人くらい収容できるホールで友達などに発表をする、ということを行ったことがあります。そのようなことをいくつかの場所で行い、発表会をみんなで行えば、ほかの地域との交流もでき、良い取り組みになるのではないのでしょうか。落語だとそういったアイデアが思いつきますね。

固定観念を捨て、

一度チャレンジする



大橋市民センターで過去に落語会を行ったことがあり、そういったものも良いと思います。

市長 市内の公共施設で、女性センターや市民センターには、ホールがありますので、そういった場所の有効活用もしたいですね。

ちなみに、都内にいたら鶴ヶ島の名前を聞くことってありませんよね笑。

伝輔 そうですね(笑)。車を運転してる方は知ってる方が多いですよ。ただ東京でも、地方から来ている人が多いので、「鶴ヶ島」といってもピンとこない人はたくさんいます。

市長 今はいかに鶴ヶ島市をステイプロモーションしていくかということが大きな課題になっています。SNSでも、鶴ヶ島市には公式X^{（ツイッター）}がありますが、今後はそれ以外の情報発信の手段や手法を検討しています。

伝輔 私はXをベースとして使用していますが、Instagram^{（インスタグラム）}にも同じ投稿をしています。落語世代はみんなXを使っています。ただ

ティックトックもやっていますし、YouTubeもやっているんですが、ティックトックは踊っている動画も載せたりしますね。投稿内容やコンテンツを変えてSNSを運用するといったのではないのでしょうか。ほかには広報アンバサダーを鶴ヶ島市出身の方にお願ひして、鶴ヶ島のおいしいお店を月1回程度紹介してもらうなどはどうですか。

市長 いわゆるインフルエンサーのような方に市のPRをお願いするということですね。埼玉県でも行っている取り組みです。そういった方々をお願いすることで、行政の目線では見えてこないものも発信できると思います。

伝輔 そうですね、「おいしい」とか、「店主さんが面白い」といったこと伝えるには、やっぱり慣れている芸人さんなどが一緒に行った方が、面白いものが引き出せるような気がします。鶴ヶ島は古くからあるお店なども多いので、そういった場所をどんどん出していくのもいいのではないのでしょうか。そして来店した方が、鶴ヶ島のお祭りのことを知って参加してみようと思ったり、駅を使った人が駅周辺などのまちの様子に目を向けたりと、様々な形で広がっていくと思いますね。

市長 鶴ヶ島に期待することはありますか。

伝輔 「しゃべって！さいたま」という埼玉県出身の落語家3人で埼玉の全市町村を回ろうという企画を進めています。今16市町村の18講演を回ったところなんです。きっかけは「都内まで行けないという方に落語を見てもらいたい」、「埼玉で育ったので埼玉に恩返しをしたい」というところから始まったものです。今のところ行政からはお声をかけていただけていないんです。企業やお店から認知されていくと、きっと広がっていくのではないかなと思っはいるのですが、似たような活動をしている方々がほかにもいると思います。それが契機となり、市の発展につながればうれしし、埼玉で何かをやりたいという方がいれば、ぜひ声をかけていただくと良いと思います。私は落語家なので、子どもたちにも落語を見せる機会が増えれば良いですね。ぜひ落語をお願いします(笑)。

市長 子どもたちにはぜひ見てもらいたい。ご出身の学校などに行ってみてほしいです。

伝輔 小学校を回ることも行っています。授業の一環として芸術鑑賞会などと呼んでいただくのですが、90分の中で落語の場合は落語で笑って、体験して、という時間を提供します。とても楽しいと思います。そういった活

動も、ぜひやりたいですね。

市長 市でもこれからいろいろなことをお願いいさせていただくかもしれないですね。

伝輔 なんでもやります。司会でもなんでも。仲間内には色物といつて大団楽、紙切りなどお子さんが楽しめる演目を行う者もいます。落語だけでは難しいというお子さんにも楽しんでもらえるようなこともできると思います。手品師を呼ぶなど、やり方はいくらでもあります。私は、落語メインでやらせていただくのが得意ではありますが、様々なやり方で、市も落語も発展していけば面白いですね。



市長 若い人、子どもたち、市民に向けて伝輔さんから、メッセージをお願いします。

伝輔 埼玉県内でも落語公演を行っているの

で敷居が高い、入りづらい、ご高齢の方が見るものといった固定観念をなくして1回聞いてみてほしいです。1回聞いてダメならダメで、さらに頑張ります。今の社会ではあらゆるところから情報がすぐ入ってきますが、やはり何事も一度チャレンジしてみてもいいです。落語というものは人々の生活を表現しているので、絶対にわかると思います。「くすつ」と笑えたり、「そういうのあるね」と共感できるものがたくさんあります。普段ギスギスしていても、のほんとは聞けるのが落語です。ちょっとほっとしたいときには、近くに落語があったらぜひ足を運んでいただきたいなと思います。私たちも鶴ヶ島市で落語ができることを心待ちにしています。

市長 今の伝輔さんの「1回聞いてみてください」という言葉は、自ら見て、聞いて、考えて、行動するという今の社会の中で非常に重要であると感じました。これからも頑張ってください。

ちなみに何で座布団と金屏風が出ていますか(笑)。(2ページ上部の写真撮影が始まる)

YOSHIHISA SAITO



Suku Suku 子育て



若葉台幼稚園の園児たち。
蒸したてのもち米にくぎ付けの様子。
ぺったんぺったん、おもちつきって楽しいね♪

子育て情報BOX

ようこそ鶴ヶ島 de 子育て ～ママのためのほっこりサロン～

プログラム中のお子さんの保育はスタッフがサポートします。

☑ 外出や人と付き合うことに気がすまなかったり、精神科に通院中の妊婦やママ

☐ 1月17日(金)9時30分～11時30分

☒ 女性センター

☑ 制作や茶話会、親子ふれあい遊び

☒ 問 保健センターへ ☎049・271・2745または専用フォームから



申込はこちら

ようこそ鶴ヶ島 de 子育て～カラフルサロン～

同じ地域で子育てするママやパパとおしゃべりをして情報交換をしませんか？お子さんが幼稚園や保育園に行っている方は、ママだけでの参加も大歓迎です！

☑ こどもの発達が心配な保護者とこども

※ 小学生以上はご相談ください

☐ 2月6日(木)9時30分～11時30分

☒ 女性センター

☑ グループワーク・フリートーク・親子ふれあい遊び・絵本の読み聞かせ。希望する方には保健師による身体計測や、育児相談(健康相談)も行っています。

☒ 問 保健センターへ直接、☎049・271・2745または専用フォームから



申込はこちら

子育て講座「ここがポイント！離乳食」

☑ 2歳未満のこどもの保護者

☐ 1月28日(火)10時15分～11時45分

☒ 女性センター

☑ 離乳食のステップアップの目安、スプーンやコップの使用などについて、発達に合わせたサポート方法

☒ 15人(申込順)

☒ 筆記具

☒ 保育あり(1歳～3歳まで、最大7人)

※ 申込順、1歳未満は会場入室可

☒ 問 1月6日(月)から鶴ヶ島子育てセンター(鶴ヶ島保育所内)へ ☎049・286・7201または専用フォームから



申込はこちら

子育て講座「親子で楽しく絵本であそぼう」

笑顔いっぱい「絵本の時間」を過ごしましょう。

☑ 0歳から未就学のこどもと保護者

☐ 2月8日(土)10時～11時15分

☒ 富士見市民センター

☒ 菊池奈緒子さん、佐藤文子さん(絵本専門士ユニット「スマイルぼくさ」)

☑ 楽しい絵本の紹介、絵本の選び方、与え方のポイント

☒ 15組(申込順)

☒ 問 1月6日(月)から鶴ヶ島子育てセンター(鶴ヶ島保育所内)へ ☎049・286・7201または専用フォームから



申込はこちら

困ったときは・・・

● 児童・家庭総合相談窓口 子育て・虐待・家庭の問題など
(☎049・271・1111)

● 女性・DV 相談直通ダイヤル(☎049・298・7716)

● 鶴ヶ島子育てセンター[鶴ヶ島保育所内](☎049・286・7201) 子育て

● 川越児童相談所(☎049・223・4152) 子育て・児童虐待

● 児童相談所全国共通3桁ダイヤル(☎189) ^{24時間}_{365日} 児童虐待

● 保健センター(☎049・271・2745) 妊娠・出産・子どもの発達など
親子相談 1月7日(火)14時～ ※ 要予約



一緒に
もっと楽しい

お出かけスポットレポート

～公園編 vol.7～

脚折近隣公園

大きな複合遊具が特徴の公園です。木でできた段差を上り下りしたり、ネットを使ったり、もちろん滑り台もできます！他にも**丸太ステップ**や**砂場**、広々とした**グラウンド**（団体の予約利用中は使用不可）などがあり、様々な遊び方ができます！



公園を囲うように舗装された**園路**があり、ベビーカーに乗ったまま移動ができます。
また、**水道**や**あずまや**も設置しており、のんびり過ごすこともできる、親子に優しい公園です。



公園出入口付近のトイレは平成30年度に改修工事を行い、多目的トイレが2つになりました。



脚折近隣公園へのアクセス

- 場** 脚折町二丁目24
- 車** つるワゴン坂戸線「脚折近隣公園東」隣接
- P** 駐車場11台（うち1台身体障害者用）
- ※** 利用時間 6時～19時
- 問** 都市計画課公園緑地担当

20歳になったら国民年金

問合先 保険年金課保険資格担当

「なぜ若いうちから国民年金に加入するの？」

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の方は、国民年金の第1号被保険者（加入者）となります。国民年金は老後の生活費だけでなく、加入期間中の不慮の事故や病気による障害や万が一の死亡などへの保障を含んでいる制度です。

もしあなたにまさか！の事態が起きたら：

例えば、通学中に交通事故にあい、障害者になってしまったら国民年金に加入していることで、障害年金を受け取ることができます。



老後だけでなく今のあなたの生活に関わる「まさか」の備えになっています。

○加入方法

20歳になると自動的に加入します。また、20歳の誕生日からおおむね2週間以内に日本年金機構より国民年金加入のお知らせなどが送付されます。

※「年金手帳」は廃止となった

【3種類の年金があります】

老齢年金	障害年金	遺族年金
国民・厚生年金の加入者であった方の老後の保障として、65歳になった時に支給されます。	病気やけがによって生活や仕事に制限されるようになった場合に受け取ることができる年金です。受け取るには保険料納付状況などの条件があります。	一家の働き手の方や年金を受け取っている方などが亡くなったとき、ご家族に支給される年金です。

65歳になったらもらえる金額	もらえる金額	もらえる金額
老齢基礎年金 81万6000円（年額）※1	障害基礎年金※2 1級 102万円（年額） 2級 81万6000円（年額）	遺族基礎年金※3 81万6000円（年額）
老齢厚生年金 厚生年金加入期間が1年以上ある方がもらえます。給料などによって年金額が決まります。	障害厚生年金 給料などによって年金額が決まります。	遺族厚生年金 亡くなった方の給料などによって年金額が決まります。

※1 40年間（480月）納付した場合の金額です。未納などがあると金額は少なくなります
※2、3 配偶者や子の人数などによって金額が加算される場合があります

ため、代わりに「基礎年金番号通知書」が送付されます
加入不要の方

・20歳直前で海外に出国され、「国民年金加入のお知らせ」が届いた方は川越年金事務所へご連絡ください

・20歳になったときに配偶者（厚生年金に加入している方）の扶養となつていらっしゃる方は配偶者の勤務先へ連絡し、国民年金第3号被保険者の手続きをしてください

○保険料

令和6年度の保険料は1か月あたり1万6980円です。20歳から60歳になるまでの40年間、納めます。ただし、保険料は免除できる場合があります。

保険料の納付方法

納付書により、金融機関や郵便局、コンビニエンスストアなどで納めてください。

【前納による割引額】	1か月	6か月	1年	2年
現金支払い（毎月納付）	1万6980円	10万1880円	20万3760円	41万3880円※1
現金・クレジット支払による前納（割引額）	—	10万1050円（830円）	20万140円（3620円）	39万8590円（1万5290円）
口座振替による前納（割引額）	1万6920円（60円）※2	10万720円（1160円）	19万9490円（4270円）	39万7290円（1万6590円）

※1 20万3760円（令和6年度年額/月額1万6980円）+21万120円（令和7年度年額/月額1万7510円）
※2 割引額60円は当月末振替を行った場合のみ発生します

前払いすると、割引が適用される前納制度もあります。口座振替の前納を利用した場合には、割引額がクレジット・カードなどに比べて大きくなります。

老齢年金を増やしたい
希望により「付加保険料（月額400円）」を1か月あたりの国民年金保険料に追加して納めることで、将来の年金額を増やすこともできます。付加年金額（年額）は「200円×付加保険料納付月数」で計算し、2年以上受け取ると支払った付加保険料以上の年金が受け取れます。

保険料を納付しない

未納があると督促状が届きます

す。それでも未納が続くと、老後の年金や障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取れない場合があります。

免除を受けたい

保険料を納めることが経済的に困難な場合には、学生納付特例制度や免除・納付猶予制度があります。保険料を納められないときには未納のまま放置せず、必ず年金事務所や市役所に納付相談をしてください。学生納付特例や免除・納付猶予の承認を受けた期間がある場合、全額納付した場合と比べて将来の年金額が低額となります。しかし、承認された期間については10年以内であれば古い期間から順に納める「追納」ができます。お申し込みは川越年金事務所または市役所になります。

	老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金	受給資格	年金額の反映
学生納付特例・納付猶予	○	○	×※1
免除	○	○	○
未納	×	×	×

・新型コロナウイルス感染症の影響により減収した場合、臨時特例措置として免除の申請をすることができます
・若葉駅前出張所および、各市民センターでは申請できません
※1 障害・遺族基礎年金は定額のため、学生納付特例などの影響による減少はありません



日本年金機構
HPはこちら



厚生労働省
HPはこちら

女性の活躍を応援します

問合せ 女性センター ☎049・287・4755



女性の活躍を応援

「女性活躍推進法」は、社会で働くことを希望する女性が、個性を生かしながら能力を発揮できる社会を実現する目的で制定されました。さまざまな状況に置かれた女性が、仕事も家庭も充実した生活を送ることができるよう、事業主の責務を定めたり、ハラスメント防止に努めたりすることで、雇用状況の改善を図るものです。

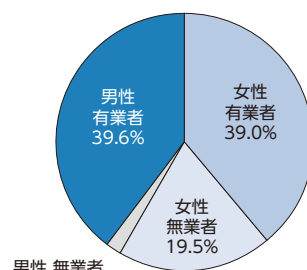
しかし、出産や育児、介護をきっかけに離職する女性は少なくありません。再就職後の雇用形態を見ても、男性に比べて女性の方が、非正規雇用の割合が高くなっています。そのため女性は、賃金の低さや雇用の不安定さ、キャリア形成の難しさが指摘されています。

図は、未就学児の育児をしているが家族の介護をしている方(ダブルケア)の割合を表しています。

多様な働き方の実現に向けて

市では、ハローワーク川越と協力して、仕事と家庭の両立に理解のある地域の企業の就職面接会を開催します(詳細は21ページ)。鶴ヶ島市および近郊で働きたい方、仕事と家庭の両立を希望する方を募集します。あなたも、自分らしい働き方を見つけてみませんか。

ダブルケアをしている方の割合



(資料)令和6年版 男女共同参画白書



女性応援ポータルサイト
(内閣府)はこちら

令和7年度就学援助の申請を受け付けています

問合せ 学校教育課学務担当

小・中学校へ通うお子さんがいる家庭で、経済的に困りの保護者の方に、学用品費・学校給食費・修学旅行費・新入学準備費(新1年生)などを援助します。

対象となる方

次のいずれかの条件にあてはまる方

- ・収入が少なく経済的に困り、認定基準の範囲内の方(認定基準の詳細は市ホームページをご覧ください)
- ・生活保護が停止または廃止となった方
- ・市民税が減免または非課税となった方
- ・国民年金保険料または国民健康保険税が減免または猶予された方
- ・児童扶養手当を受けている方

申請に必要なもの

- ①就学援助認定申請書・世帯票(学校教育課で配布)
- ②窓口に来る方の本人確認書類(運転免許証など)
- ③振込先口座番号がわかるもの(通帳など)
- ④児童扶養手当を受給している方は、証書、決定通知などをご提示いただくか、コピー

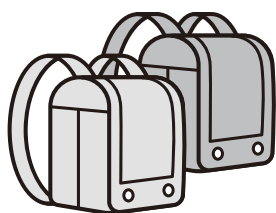
を添付してください

⑤令和7年1月1日に、鶴ヶ島市で住民登録をしていない方は、マイナンバーカードなどマイナンバーがわかる書類が必要です(16歳以上の同居者全員分)

申請場所 学校教育課

受付期限 3月31日(月)まで

- ・4月以降も随時申請を受け付けますが、援助の実施は、申請月の翌月からになります
- ※ 新入学準備費は3月31日(月)までに申請してください
- ・税の申告が未申告の場合は審査ができません。必ず申告してください
- ・この制度は毎年度申請が必要です。引き続き希望する方も必ず申請してください



詳細はこちら

会計年度任用職員の登録者募集について①

問合せ先 人事課人事担当



申込はこちら



令和7年度中に勤務する会計年度任用職員を募集します。会計年度任用職員は、まず登録をしていただき、職種に欠員が生じた際に登録者の中から面接試験などを行います。

条件

報酬 時間額により支給（下記は令和6年度実績）

任用期間 最長1年（勤務実績により再度の任用あり）

通勤費 通勤距離や通勤日数に応じて支給します。

保険 勤務時間に応じて社会保険・雇用保険の加入があります。

申込み 市ホームページから電子申請によりお申込みください。なお、登録は随時行いますが、令和7年4月1日からの勤務については1月20日（月）までにお申し込みください。

小・中学校、教育センター

職 種	1時間あたりの報酬	週の勤務日数 (1日の勤務時間)	勤務場所	必要な資格・経験など	主な職務内容	問合せ先
学校事務職員	1096円	週5日 (5時間30分)	鶴ヶ島第一小学校 鶴ヶ島第二小学校 新町小学校 杉下小学校 長久保小学校 栄小学校 藤小学校 南小学校	WordやExcel、システムへの入力などの一般的なパソコンの操作ができる方	市内の公立学校における事務（パソコン使用）	学校教育課
事務職員 (スクール・サポート・スタッフ)	1096円	週5日 (7時間)		特になし	授業等で使用する教材や物品の印刷・準備	
小学校算数学力向上支援員	1096円	週4日 (2時間)		特になし	小学校における放課後の補助学習（算数）の実施	
学習支援員	1221円	週5日 (7時間)		小・中・高普通免許状	児童、生徒に対する学習支援の実施	
病休等臨時教員	1221円	週5日 (7時間45分)		小・中・高普通免許状	学級学年経営および児童・生徒の学習指導	
学校司書	1103円	週5日 (4時間)		(1) 司書、司書補、司書教諭、教員免許 (2) 図書館または教員の実務経験がある方 (3) 図書への関心が高く、学校教育や学校図書館に興味がある方	学校図書館の資料整理、貸出返却、読書指導・授業支援など	生涯学習 スポーツ課
学級運営補助員	1133円	週5日 (7時間)	鶴ヶ島中学校 藤中学校 富士見中学校 西中学校 南中学校	特になし	個別指導・支援を要する児童生徒が在籍している学級における教師の補助	教育センター ☎049・287・3858
介助員	1190円	週5日 (7時間)		特になし	体の不自由な児童生徒の階段昇降時などの介助	
看護師	1529円	週2日～3日 (7時間)		看護師免許	医療的ケアを必要とする児童生徒の対応	
さわやか相談員	1221円	週5日 (5時間)	上記の中学校	相談経験者	各中学校区の児童・生徒などの情報収集、日常の悩みの相談など	

※ 長期休業日があるときは勤務日数が変則となります

※ 報酬単価が変更する可能性があります

会計年度任用職員の登録者募集について②

問合せ先 人事課人事担当

市役所その他施設勤務

職 種	1時間あたりの報酬	週の勤務日数 (1日の勤務時間)	勤務場所	必要な資格・経験など	主な職務内容	問合せ先
交通指導員	2211円	週5日(1時間)	市内全域の指定された立哨場所	特になし	朝の登校時間帯の立哨指導、交通安全教室などでの指導ほか	生活環境課
消費生活相談員	2115円	週4日(6時間) (土曜日含む)	市役所庁舎	・消費生活相談員資格試験に合格した者・消費生活コンサルタント・消費生活アドバイザー・消費生活専門相談員	消費生活相談(対面、電話)など	産業振興課
児童厚生員	1165円	週1日~2.5日 (土曜日含む) 4月~9月 7.5時間 10月~3月 6.5時間	脚折児童館	児童厚生員・保育士・幼稚園教諭・小学校中学校教員免許	子どもの遊びの指導	脚折児童館 ☎049・287・0270
要介護等認定調査員	1560円	週4日(7時間)	市役所庁舎	社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・看護師・保健師	介護保険の要介護など認定申請者の面接調査など	介護保険課

市内公立保育所等勤務

職 種	1時間あたりの報酬	週の勤務日数 (1日の勤務時間)	勤務場所	必要な資格・経験など	主な職務内容	問合せ先
保育士	1229円	週5日(7時間30分)	鶴ヶ島保育所 富士見保育所	保育士	0歳児から5歳児の保育	こども支援課
時間外保育補助員 (早朝・夕方)	1155円	週5日(2時間)		保育に熱意のある方	児童の時間外保育や送迎対応など	
児童指導補助員	1229円	週5日(7時間)	発育支援センター	保育士	児童の療育補助	

※ 公立保育所勤務の保育士は4時間程度の土曜日出勤が月1回程度あります

市・県民税申告、確定申告の会場をお知らせします

問合せ先 税務課市民税担当

市民センター申告会場の開設日程 ※ 2月17日からの市役所会場の開設日程は広報つるがしま2月号および下記二次元コードでお知らせします

対象地区	受付日	会場	受付時間
脚折、脚折町、高倉、下新田、羽折町	2月5日(水)	西市民センター 新町4-17-8	9時30分～ 11時30分
中新田、新町、上新田、町屋	2月6日(木)	☎049・286・7899	
三ツ木、三ツ木新町、柳戸町、三ツ木新田、太田ヶ谷、南町	2月7日(金)	大橋市民センター 太田ヶ谷883	13時30分～ 15時
鶴ヶ丘、松ヶ丘	2月10日(月)	☎049・286・0005	
共栄町、藤金、上広谷	2月12日(水)	東市民センター 五味ヶ谷202	
五味ヶ谷、富士見	2月13日(木)	☎049・286・3357	

※ 対象地区については、混雑緩和の為、過去の申告件数に基づいて分けています。受付については、安全面を考慮して、人数を制限する場合があります

前年に市・県民税申告をされた方については、申告書を1月下旬に発送予定です。今回から年末調整されていない住宅ローン控除は市の会場では申告できません。下記二次元コードから、市・県民税申告、確定申告の申告会場全日程、必要書類などを確認することができます。なお、確定申告に関する詳細は、広報つるがしま2月号でご案内します。申告会場は大変混み合いますので、確定申告のみの場合はさらに便利になった電子申告をご利用ください。

詳細はこちら



社会保険料控除明細(確定申告用)を1月末に発送します

確定申告で使用する社会保険料控除明細(国民健康保険税、介護保険料および後期高齢者医療保険料の令和6年中の納付済額)を1月末に発送します。そのため、明細の到着は2月4日(火)以降となり、2月5日(水)から西市民センターで始まる市・県民税申告、確定申告に間に合わないことが予想されます。**お急ぎの方は市役所窓口で申請、または電話などで郵送請求をお願いします。**
問合せ先 国民健康保険税：収納課納税管理担当、介護保険料：介護保険課介護保険担当、後期高齢者医療保険料：保険年金課保険賦課担当

施設使用料の減額・免除団体登録申請受付

問合先 市内各公共施設

市内公共施設を使用するにあたり、使用料の減額または免除（以下「減免」）の要件を満たす団体については、登録申請を行うことにより使用料の減免対象となります。減免の対象となる要件は、市内公共施設にお問い合わせいただくか、市ホームページで確認してください。

なお、現在減免の登録をしている団体も、年度ごとに申請が必要です。4月1日からの減免を希望する団体は、申請期限までに手続きをお願いします。

申請期限 1月31日(金)まで

※ 期限後は、毎月末を申請の締切日とし、翌月末ごろに

通知します

減免登録の有効期間 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

※ 登録の決定が4月1日以降の場合には、決定日から有効となります

申請方法 申請書に必要事項を記入し、定期的に活動している施設（登録している施設）に必要書類を添えて提出してください。

その他 申請受付時間、申請書および必要書類については、各施設へお問い合わせください。



市HPはこちら

埼玉県知事表彰を受賞されました

問合先 秘書広報課秘書担当

この度、2人の方が受賞されました。おめでとうございます。

地方自治功勞
宮崎 弘子さん
長年にわたり、鶴ヶ島市議会議員として、地方自治の振興発展に尽力するとともに、議会の円滑な運営に貢献してこられました。

保健衛生功勞
岸田 邦雄さん
長年にわたり、鶴ヶ島市学校歯科医として、学校保健の充実に尽力するとともに、保健衛生の向上に貢献してこられました。

複合施設(旧西中学校)基本構想(案)への意見募集

問合先 資産管理課公共施設再編担当

市は、学校再編後の西中学校について、市民が求める機能や既存の公共施設を集約した複合施設の整備を計画しています。この複合施設の整備に向けた基本構想の策定のため、「複合施設(旧西中学校)基本構想(案)」について、市民コメント制度による意見を募集します。

受付期間 1月4日(土)～2月3日(月)

閲覧場所 市ホームページ、市役所、若葉駅前出張所、女性センター、海洋センター、中央図書館、各市民センター、老人福祉センター「逆木荘」で閲覧できます。



市HPはこちら

新しい民生委員・児童委員を紹介します

問合先 福祉政策課福祉政策・地域福祉担当

1月1日付で厚生労働大臣から委嘱を受けた新しい民生委員・児童委員を紹介します。

民生委員・児童委員とは
地域福祉の推進役として活動する無報酬のボランティアで、担当区域の見守りや地域住民の方が抱える問題について身近な「相談相手」となり、その内容に応じて適切な支援

が受けられるよう、行政や専門機関へつなぐ「パイプ役」として活動しています。

また、民生委員は、児童福祉法により児童委員を兼ねることとされています。

担当区域・氏名
新町四丁目 泉山 千晶さん
いずみやま ちあき

提出方法 ①専用フォーム

②住所、氏名、電話番号、意見(様式自由)を記入し、メール(☑102000500@city.tsurugashima.lg.jp)、郵送(〒350-2292(住所不要)、ファクシミリ(☑049-271-1190)、または直接資産管理課へ)

※ 電話や窓口での口頭の意見は受付できません

第2期鶴ヶ島市空家等対策計画(素案)への意見募集

問合先 都市計画課開発建築担当

市では、空家対策を計画的に進めていくため、令和2年3月に「鶴ヶ島市空家等対策計画」を策定し、対策を進めてきました。今般、計画策定から5年が経過するため、状況の変化、対策の実績および法令の改正などを踏まえ、「第2期鶴ヶ島市空家等対策計画」の策定を進めています。この度、計画の素案がまとまりましたので、ご意見を募集します。

受付期間 1月7日(火)～2月5日(水)

閲覧場所 市ホームページ、市役所、若葉駅前出張所、女性センター

都市計画変更案の縦覧について

問合先 都市計画課都市計画担当

坂戸都市計画の変更にあたり、都市計画法第17条に基づく案の縦覧を行います。

◇縦覧
内容 第19号生産緑地地区の変更
期間 1月14日(火)～1月28日(火) 8時30分～17時15分(土・日曜日を除く)
場所 都市計画課

◇意見書の提出
対象 市内に住所を有する方、利害関係のある方



市HPはこちら

性センター、保健センター、中央図書館、各市民センター

提出方法 住所、氏名、電話番号、意見(様式自由)を記入し、メール☒10600010@city.tsurugashima.lg.jp、郵送(〒350-2292(住所不要)、ファクシミリ☒049-271-1190)、または直接都市計画課へ

※ 電話や窓口での口頭の意見は受付できません



提出期限 1月28日(火)(必着)

提出方法 縦覧場所にある所定の様式に必要事項を記入のうえ、都市計画課へ郵送(〒350-2292(住所不要))または直接提出してください。

(仮称)鶴ヶ島市地域交流施設整備基本計画(素案)への意見募集

問合先 地域活動推進課地域活動推進担当

市では、南市民センターの移転・整備に関し、施設の整備や活用の方針性を定める「(仮称)鶴ヶ島市地域交流施設整備基本計画」の策定を進めています。この度、利用団体の意見や地域の皆さんとのワークショップの結果を踏まえて、計画(素案)がまとまりましたので、意見を募集します。

受付期間 1月7日(火)～2月5日(水)

閲覧場所 市ホームページ、市役所、若葉駅前出張所、女性センター、保健センター

(仮称)第1期鶴ヶ島市こども計画(素案)への意見募集

問合先 こども支援課子育て支援担当

市では、こども・若者の成長と子育て家庭への支援施策を、総合的かつ計画的に推進するため、「(仮称)第1期鶴ヶ島市こども計画」の策定を進めています。この度、計画の素案がまとまりましたので、ご意見を募集します。

受付期間 1月27日(月)まで

閲覧場所 市ホームページ、市役所、若葉駅前出張所、女性センター、保健センター、中央図書館、各市民センター、各児童館、各つどいの広場

提出方法 ①専用フォーム



市HPはこちら

中央図書館、各市民センター

提出方法 住所、氏名、電話番号、意見(様式自由)を記入し、メール☒10400010@city.tsurugashima.lg.jp、郵送(〒350-2292(住所不要)、ファクシミリ☒049-271-1190)、または直接地域活動推進課へ

※ 電話や窓口での口頭の意見は受付できません



市HPはこちら

②住所、氏名、電話番号、意見(様式自由)を記入し、メール☒1050000400@city.tsurugashima.lg.jp、郵送(〒350-2292(住所不要)、ファクシミリ☒049-271-1190)、または直接こども支援課へ

※ 電話や窓口での口頭の意見は受付できません

大雪への備えは万全ですか？

問合先 危機管理課防災危機管理担当

鶴ヶ島市は、豪雪地帯と違い、あまり雪が降らないことから、雪に対する警戒心の少ない人が多いようです。しかし万が一、大雪にみまわれたら皆さんの準備は万全ですか？

「慌ててホームセンターに行ったら、雪かき道具などが無かった」や「この程度の雪なら平気と思っていたのに、カーポートなどが壊れてしまった」などの経験はありませんか？

雪害を防ぐためには、事前の対策や準備を行うことが重要です。自宅や自宅周辺などの点検を早めに行い、雪害を最小限にしましょう。

◎雪かき道具を準備しよう

積雪時は雪かき道具が品切れになりやすいため、雪が降る前に、雪かき道具を準備しましょう。

◎雪害対策はしっかりと

テレビやラジオ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。

◆雪の予報が発表された場合は、不要不急な外出は控えましょう。

◆やむを得ず車で外出する際

は、チェーンやスタッドレスタイヤを装着し、ゆっくりと走る、車間距離を十分にとる、急ブレーキや急ハンドルを避ける、などを心がけましょう。

◆降雪により路面が滑りやすく転倒する危険があります。歩幅を小さく、足の裏全体を路面につけるよう心がけて歩きましょう。

◎テラスやカーポートの点検を

テラスやカーポートなどは、雪の重みによる倒壊を避けるため、定期的に雪下ろしを行い、補助棒で支えるなどして、大雪に備えましょう。

◎自宅周辺や道路の雪かきにご協力をお願いします

◆雪かきをする際は、複数人で行い、通行車両や通行人に注意しましょう。

◆雪かきは降り始めからこまめに行いましょう。

◆高い場所の雪下ろしでは転落に十分注意しましょう。



第45回鶴ヶ島市文化祭 第50回鶴美展受賞者を紹介します

問合先 生涯学習スポーツ課社会教育担当

市議会議員賞
高橋 美智子(絵画)

教育長賞
塩崎 幸江(工芸)

文化団体連合会会長賞
成田 伸次郎(写真)



市長賞
中島 聖登(書)



県知事賞
鈴木 行男(写真)

第50回記念賞
吉岡 宏子(絵画)

宮本 清洋(書)

加添 茂樹(写真)

田幡 美佐男(工芸)

高沢 定子(工芸)

小泉 さくら(工芸)

露崎 榮三(写真)

須長 甲子男(写真)

榎舎 香織(書)

池田 螢星(書)

関根 久子(絵画)

阿部 久美子(絵画)

奨励賞
小鷹 悦夫(工芸)

木内 進(写真)

小澤 和子(書)

鈴木 邦雄(絵画)

美術協会会長賞

家族介護慰労金を支給します

問合先 健康長寿課高齢者福祉担当

在宅において高齢者などを介護している家族に対し、家族介護慰労金を支給します。

対象 要介護認定で「要介護4・5」の認定を受けた方を、介護保険サービスを利用せず、在宅で1年間介護している家族

※「1年間」とは令和5年2月以降のいずれかの月を起点とした12か月間です

※ 期間中に入院した場合は対象外(1週間程度の短期入所の利用は可)

支給額 要介護者1人につき10万円

申込期間 支給対象になった月から1年以内

申込先 健康長寿課高齢者福祉担当

※ ご不明な点がありましたら事前にご相談ください

見守りシールを貼った高齢者を見かけた方へ

問合先 健康長寿課高齢者福祉担当

衣類や持ち物に二次元コードが印刷された見守りシールを貼った高齢者を見かけたら優しく声をかけてください。スマートフォンで二次元コードを読み取り、伝言板サイトへアクセスして発見場所などの入力をお願いします。介護者あてにメールが自動送信されます。また、アクセスしていただくと、発見（保護）時に注意していただきたい内容も記載されています。発見者と介護者は、伝言板サイトを介して24時間365日、直接やりとりができるため、介護者は素早く迎えに行くことができます。

※ アクセスしたことで、電話番号やメールアドレスなどの個人情報漏れることはありません

徘徊行動のある高齢者に見守りシールを無料交付しています

対象 市内在住で、徘徊行動のある方など

申込先 健康長寿課高齢者福祉担当

交付枚数 アイロンで衣類などに貼るシール40枚、蓄光シール10枚



献立表に掲載する有料広告を募集しています

問合先 学校給食センター ☎049・285・6596

学校給食センターが毎月発行する「学校給食予定献立表」に掲載する広告を募集しています。献立表は、市内の小中学校に通学する児童・生徒の世帯にメール配信されます。毎月、市ホームページにも掲載されます。

掲載単位 1か月単位で受付（8月を除く）

発行部数 毎月約5000部（紙および主にメールでの配信。令和6年度実績。来年度の児童生徒数により変動します）

募集枠 3枠（同月に4枠以下）

上の応募がある場合は抽選）

掲載スペース A3判（縦）の下部、縦5.6cm×横9.4cm

掲載料金 5000円/月

決定方法 内容審査後、決定通知を送付します。

申込方法 2月14日（金）までに直接、ファクシミリ（FAX）049・271・4295）、郵送（〒350-2214 太田ヶ谷79-1）またはメール（☐10800040@city.tsurugashima.lg.jp）で学校給食センターへ

詳細はこちら



区画整理に伴うマイナンバーカードの住所変更について

問合先 市民課住民記録担当

若葉駅西口および一本松土地区画整理事業換地処分に伴い、2月1日から大字藤金、大字上広谷、大字下新田、大字中新田の一部の住所が変更となります。該当者にはお知らせ通知を送送しています。

マイナンバーカードの住所変更について

手続きできる場所 市役所および若葉駅前出張所

手続き開始日 2月3日（月）から

予約受付開始日 1月27日（月）

から専用フォームにて

※ 2月15日（土）、22日（土）、23日（日）、24日（月）に臨時窓口を開設します

※ 予約制。ご自身で予約できない方は市役所市民課または若葉駅前出張所（☎049・272・5611）にお電話ください

予約はこちら



つるバス・つるワゴンからのお知らせ



つるバス



つるワゴン

● つるバス・つるワゴンの冬季期間の運行状況にご注意ください
冬季期間は、大雪などの気象状況の影響により、運行に遅れが生じることがあります。また、安全に運行できないと判断された場合は、やむを得ず運行を見合わせることもあります。ご迷惑をおかけいたしますが、あらかじめご了承ください。

● つるワゴンの円滑な乗車にご協力をお願いします

つるワゴンに乗車の際は、通過予定時刻に余裕を持って、停留所のすぐそばでお待ちいただくようお願いいたします。

つるワゴンが停留所に近づいたら手を挙げるなど、できる範囲で運転手に合図をお願いします。皆様のご協力が、車両の通過防止や安全な停車につながります。ご協力をお願いします。

問 都市計画課交通政策担当

お知らせ

今月の納期

- ◆国民健康保険税第7期
- ◆介護保険料第7期
- ◆後期高齢者医療保険料第7期



金属やプラスチックを屋外保管している市内事業者の皆さんへ

埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例が令和7年1月1日に施行されます。

県内(さいたま市と越谷市を除く)で有価の金属やプラスチック、その混合物などを屋外保管する事業を行う際には、県知事の許可が必要になります。条例施行の際に、現に屋外保管業を行っている場合は、**令和7年6月30日**までに管轄の県東松山環境管理事務所に必ず届出してください。

問 県東松山環境管理事務所 ☎ 0493・23・4050、県産業廃棄物指導課 ☎ 048・830・3136



県HPはこちら

Information

鶴ヶ島市役所

〒350-2292

鶴ヶ島市大字三ツ木16-1

☎049・271・1111 / ☎049・271・1190

【開庁時間】

平日 8時30分～17時15分

土曜日 8時30分～12時(一部窓口のみ開庁。詳細は市ホームページをご覧ください)



詳細はこちら

人口と世帯数

12月1日現在

人口 6万9880人 (前月比-18)
うち外国人2096人

世帯数 3万3873世帯 (-8)

男 3万4582人 (-17)

女 3万5298人 (-1)

※ 大字別男女別人口・世帯数は市ホームページでご覧いただけます



詳細はこちら

新春のつるがしまを歩こう

新春の自然を見ながらつるがしまを歩いて気持ちのいい1年を始めませんか？

■ 1月4日(土)9時受付開始(雨天決行)

場 新町小学校

☑ スタンプを集めながら4kmを歩きスタンプの得点で順位を決めます。

定 25組(1～4人のチーム)100人まで

料 無料

他 運動のできる服装

申 不要、直接会場へお越しください。

問 生涯学習スポーツ課市民スポーツ担当または鶴ヶ島市レクリエーション協会・田口☎049・285・9107



案内

令和6年度人権問題講演会

市民一人ひとりの人権が尊重され、安心して生活できる、人権意識の高いまちの実現に向け、人権問題講演会を開催します。

■ 1月19日(日)13時30分～15時まで(13時開場)

場 市役所5階 会議室

講 埼玉県警察本部サイバー対策課職員

☑ 闇バイト、SNS利用上の注意点・トラブルについて 料 無料

他 保育が必要な方のみ要申込(生後3か月以上対象)

申 問 1月9日(木)までに総務人権推進課庶務人権担当へ電話

第13回北市民チャリティー カラオケまつり出演者募集



日ごろの練習の成果を披露してみませんか？

■ 3月16日(日)10時～15時(9時30分開場)

場 北市民センター

定 50人(申込順)

料 出演料1000円(申込時に集金)

申 1月21日(火)から2月1日(土)までにチラシの申込書に必要事項を記入の上、出演料を添えて、直接北市民センターへ(電話不可)

※ チラシは各市民センターなどで配布しています

問 北市民センター☎049・287・0251



イベント

市役所朝市の開催



今月は「福引き」を開催します(景品がなくなり次第終了)。

■ 1月14日(火)10時～11時30分(雨天決行・荒天中止)

場 市役所1階ロビー

場 エコバック

他 前日などの天候によっては、開催を中止することがあります。

問 産業振興課農政担当



募 集

統計調査員を募集します



統計調査に従事していただく調査員を募集します。登録された方には、各種統計調査の規模や対象地区に応じて、調査業務を依頼します。なお、統計調査に従事した調査員に対しては、報酬が支払われます。

☑ 20歳以上の健康な方、調査活動に支障のない方、税務、選挙、警察に直接関係のない方など

☑ 国および埼玉県が実施する統計調査(国勢調査、住宅土地統計調査など)の調査員として、調査業務に従事していただきます。調査員は、担当する調査区を巡回し、統計調査の内容説明、調査票の配付、回収などを行います。

申 政策推進課窓口を設置している「鶴ヶ島市統計調査員希望者登録申込書」に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm)を貼付のうえ、政策推進課に提出してください。なお、申込書は、市のホームページからダウンロードすることもできます。

問 政策推進課統計担当



市HPはこちら

手作り味噌講習会

- 対 全日程参加できる方
日 1月24日(金)12時30分～、25日(土)13時～、26日(日)9時～
場 農業交流センター(農産加工室)
講 長谷川幸子さん(ふるさとの味伝承士)
内 お米を使って、こうじから作る手作り味噌を学びます。
定 15人
料 2500円
持 エプロン、三角きん、ゴム手袋、筆記具
申 問 1月5日(日)から農業交流センターへ直接、または☎049・279・3335

体の機能改善プログラム★ バランスコーディネーション

一生遊べる体づくりを目指しませんか？

- 日 1月24日(金)
場 西市民センター
講 HIRŌYŌさん
内 体のゆがみを修正して整えるバランスコーディネーション、尿漏れ予防の骨盤底筋トレーニングなど無理しないで参加できます。
定 40人(申込順)
料 無料
持 ヨガマットまたはバスタオル、飲み物、長めのフェイスタオル
他 動きやすい服装
申 問 1月7日(火)9時から西市民センターへ直接、☎049・286・7899または専用フォームから



申込はこちら

学校給食試食会

物価高騰により食材価格への影響が出ている中、学校給食費の保護者負担を据え置き、安心・安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供するために様々な取り組みをしています。学校給食について、調理場の見学および試食会を開催します。

- 対 市内在住の方
日 2月13日(木)、2月14日(金)
集合：10時30分 見学開始：10時45分
場 学校給食センター
内 学校給食センターの調理場見学と小学校の給食の試食
定 各20人(申込順)
料 1人1食286円(おつりのないようにご用意ください)
申 問 1月6日(月)から専用フォーム
鶴ヶ島市学校給食センター☎049・285・6596



申込はこちら

大人のためのおはなし会

- 日 1月29日(水)10時～12時(9時45分開場)
場 中央図書館
講 おはなしぴっころ(語り手)
内 世界各国の昔話やおはなし
定 40人(申込順)
申 問 1月8日(水)から中央図書館へ直接、☎049・271・3001、またはホームページから



HPはこちら

案内

絵本「つるがしま物語」作者を迎えての講演・意見交換会



鶴ヶ島市出身の伊藤有沙さん^{いとうありさ}が、旧石器時代から今に至る鶴ヶ島の暮らしや文化を全10冊の絵本にしました。「本作品を通して、現在の鶴ヶ島ができるまでの変遷をたどり、このまちに紡がれてきた『想い』を感じていただけると幸いです」と話す作者・伊藤さんを迎えての講演と意見交換会です。

- 日 1月25日(土)14時～15時30分
場 南市民センター
講 伊藤有沙さん^{いとうありさ}
料 無料
申 不要、直接会場にお越しください(先着150人)
問 南市民センター☎049・287・0235

新春講演会

- 日 1月23日(木)14時～
場 鶴ヶ島市商工会館2階
講 中島史郎さん^{なかしましろう}(株式会社シャトレゼ広報室室長)
内 大人気スイーツ「シャトレゼ」躍進を支えるブランドコミュニケーション戦略
定 100人(申込順)
料 無料
申 問 鶴ヶ島市商工会館☎049・287・1255

「ぷよぷよeスポーツ」を極めてみませんか

全4回、プロeスポーツ選手によるシルバーeスポーツ講座を行います。

講座最終日には対戦会を開催します。eスポーツは認知症予防に効果があります。ぜひご参加ください。対戦会のみ参加者も募集します。

※ ぷよぷよは「ぷよ」というキャラクターを積み上げながら消していくパズルゲームです

☒ 市内在住の60歳以上の方すべての日程に参加できる方

📅 講座：2月12日(水)・26日(水)、3月12日(水)・26日(水) 13時～15時

対戦会：3月26日(水) 13時～15時

📍 老人福祉センター「逆木荘」

👤 講座：6人(申込順)、対戦会のみ：10人(申込順)

📄 無料

📞 健康長寿課高齢者福祉担当へ直接または電話

献血にご協力をお願いします



📅 1月24日(金) 10時～11時45分 13時～16時

📍 市役所1階ロビー

☎ 400・200mL 献血

📄 本人確認書類(運転免許証など)

📞 保健センター ☎049・271・2745

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し認知症の人や家族を温かく見守る人です。

養成講座では、認知症の症状やその予防、認知症の人に接するときの心構えなどを学びます。

📅 2月3日(月) 14時～15時30分

📍 若葉駅前出張所

👤 萩元貴美子さん(地域包括支援センターぺんぎん)

👤 17人(申込順)

📞 1月6日(月) から24日(金) までに市社会福祉協議会へ直接、または ☎049・271・6011、☎049・287・0557、✉info@tsurususha.or.jp

サークル活動地域還元講座 「楽しく歌おう！カラオケ教室」



☒ 市内在住の方(性別・年齢不問)

📅 1月30日、2月6日、2月20日の各木曜日 13時～15時(全3回)

📍 南市民センター

☒ みんなでカラオケを楽しみましょう！講師がやさしく丁寧に教えてくれます。

👤 10人(申込順)

📄 無料

📄 協力：カラオケサークル「きずな」

📞 1月7日(火) から南市民センターへ直接、または ☎049・287・0235



詳細はこちら

下水汚泥から作られた肥料「還元くん」を予約販売します

坂戸、鶴ヶ島下水道組合では、下水汚泥の一部を発酵有機質肥料「還元くん」としてリサイクルし販売しています。



汚泥について

水処理センターでは、微生物により汚れを分解・吸着し、汚水を浄化しています。微生物の死骸は沈殿し汚泥となるため、毎日大量の汚泥が発生します。

汚泥肥料について

下水汚泥には、植物の育成に必要なリンや窒素が豊富に含まれているため、発酵・殺菌することで、良質な肥料に生まれ変わります。近年、下水汚泥は有益な存在として注目されています。

家庭などから出る汚水は肥料に形を変え、循環型社会の実現に役立ちます。家庭菜園などにぜひご活用ください。

☒ 市内在住の方

📅 2月16日(日)

📍 石井水処理センター

📄 1袋300円(1袋あたり20kg、1世帯10袋まで)

📞 1月7日(火) から15日(水) までにホームページまたは坂戸、鶴ヶ島上下水道合同庁舎・石井水処理センター窓口(土・日曜日・祝日除く9時～17時)

📞 坂戸、鶴ヶ島下水道組合維持管理課 ☎049・283・1101



詳細はこちら

小学生の体幹トレーニング教室

運動がより楽しくなる教室です！

対 市内在住在学の小学生

日 2月1日(土)①小学1～3年生：14時～15時 ②小学4～6年生：15時15分～16時15分

場 海洋センター

講 小林未来さん(マールスポーツアカデミー)

定 各回20人(申込順)

料 無料

持 飲み物・タオル・室内シューズ

他 動きやすい服装

申 1月7日(火)から24日(金)9時から17時(平日のみ)に、海洋センターへ直接、☎049・277・5199または専用フォームから

問 鶴ヶ島市スポーツ協会事務局
☎049・277・5199



申込はこちら

サークル活動地域還元講座「新春囲碁大会」



日頃の練習の成果を試してみませんか？

対 市内在住在勤の方

日 1月26日(日)9時～17時

場 北市民センター

内 予選リーグを行い、通過者による決勝トーナメント方式

料 1000円(昼食代など、当日集金)

他 協力・鶴ヶ島囲碁同好会

申 不要、直接会場へお越しください

問 北市民センター☎049・287・0251

ファミリー・サポート・センター提供会員講習会

ファミリー・サポート・センターは、子育ての援助を依頼したい方(利用会員)と、子育ての援助を提供したい方(提供会員)が、双方の合意のもとに子育てのお手伝いを行う会員組織です。地域で子育て世帯をサポートしませんか？

対 育児を応援したい市内または隣接する市町に在住する20歳以上の方

日 ①1月27日(月) ②1月29日(水) 10時～15時(全2日間)

場 市役所502会議室

内 ①ガイダンス、保育講習 ②安全講習、救急講習

申 問 ファミリー・サポート・センター運営事務局へ☎049・299・5790

サークル活動地域還元講座「太極拳講座」



運動に自信のない方でも筋力アップで転倒防止にも役立ちます。

対 市内在住の成人男女

日 1月16日、23日、30日(全3回) 木曜日、13時～15時

場 北市民センター

講 かるやか太極拳クラブ

定 20人(申込順)

料 無料

持 運動靴、汗ふきタオル、飲み物

他 動きやすい服装

申 問 1月7日(火)から北市民センターへ直接、☎049・287・0251または専用フォームから



申込はこちら

案内

「子育てセミナー」～子育てをもっと楽しめる鶴ヶ島へ～

日 1月25日(土)14時～16時

場 市役所5階会議室

講 北沢公博さん(心理カウンセラー)

内 こどもに優しく寄り添い、不安やストレスを解消する方法、個別相談の時間あり

定 80人(申込順)

料 無料

他 後日録画配信(要申込)

申 1月10日(金)17時までに専用フォームから

問 鶴ヶ島市PTA連合会事務局(生涯学習スポーツ課内)



申込はこちら

レインボー広域観光ガイドブック「にじたび」

レインボー協議会(川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・川島町・毛呂山町・越生町・鳩山町)では、7市町の魅力を1冊にまとめたガイドブックを作成しました。エリアのグルメ特集やおでかけスポットなどを紹介しています。

市役所1階ロビーで配布しているほか、ホームページでご覧いただけますので、ぜひご活用ください。

問 政策推進課政策担当



市HPはこちら

交通遺児等援護金給付について

埼玉県交通安全対策協議会では、埼玉県内在住の交通遺児等(※)を対象に援護金を給付しています。

※ 交通事故(陸海空すべての交通機関の運行により生じた事故)により死亡または重い障害を負った保護者に養育されている平成18年4月2日以降に生まれた乳幼児並びに児童・生徒

給付対象となる同居世帯の総所得額

給付対象のこどもの人数	同居世帯の総所得額
1人	274万円以下
2人	312万円以下
3人	350万円以下
4人	388万円以下
5人以上	426万円以下

給付額

こども1人につき10万円

給付時期

令和7年5月上旬(4月末までに「給付決定通知書」を送付)

☑ 市役所および学校などで配布する申請書に必要な書類を添えて、1月31日(金)までに、みずほ信託銀行浦和支店(〒330-0063さいたま市浦和区高砂2-12-10、☎048・822・0191)に郵送

☎ 埼玉県交通安全対策協議会 ☎048・825・2011

児童虐待防止を考える講演会

昨今、児童虐待のニュースが後を絶たず、深刻な社会問題となっています。

安心・安全な地域社会を守るため、地域で何ができるのか考えていきます。

☑ 1月22日(水) 14時～15時30分

場 市役所5階会議室

講 高祖常子さん(NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク理事)

☑ 児童虐待を防止するために地域でできること

定 50人(申込順)

料 無料

他 保育あり(市内在住の1歳以上の未就学児対象)

☑ 申込 1月15日(水)まで 講演会: 1月17日(金)までにこども支援課子育て支援担当へ電話または ☎10500040@city.tsurugashima.lg.jp

鶴ヶ島市見守りネットワーク研修会「セルフ・ネグレクトへの支援」

「セルフ・ネグレクト」とは?、「セルフ・ネグレクト」の背景は?、支援を拒否する人にどう関わるか? など、一緒に考えてみませんか。

☑ 市内在住在勤で、見守り活動に関心のある方

☑ 1月29日(水) 13時30分～15時30分

場 市役所5階会議室

講 梶川義人さん(日本虐待防止研究・研修センター代表)

定 40人(申込順)

料 無料

☑ 申込 1月22日(水)までに健康長寿課地域包括ケア推進担当へ直接または電話または専用フォームから

申込はこちら



地域企業就職面接会

市内に事業所または就業場所を有する、仕事と家庭の両立に理解のある企業による面接会です。企業の情報はハローワーク川越のホームページで確認できます。応募希望の方はもちろん、お仕事内容の説明を聞いてみたいという方の参加も歓迎。雇用保険受給者は求職活動実績になります。

☑ 鶴ヶ島市および近郊で働きたい方、仕事と家庭の両立を希望する方

☑ 2月7日(金) 受付13時～15時

場 市役所4階会議室

料 無料

☑ 履歴書(コピー可、説明のみ希望者は不要)、ハローワーク受付票

☑ 保育あり(無料、1歳～就学前・1月31日(金)までに要申込、申込順)

☑ 2月4日(火)までに、専用フォームから

☑ 就職面接会の内容についてハローワーク川越マザーズコーナー ☎049・242・0197(部門コード45#)へ

申込・保育について

女性センター ☎049・287・4755



申込はこちら

シルバー人材センター入会説明会

1月入会説明会: 16日(木) 27日(月)

2月入会説明会: 13日(木) 25日(火)

3月入会説明会: 13日(木) 24日(月)

☑ 市内在住で原則として60歳以上の方

☑ 全日9時～11時

場 鶴ヶ島市シルバー人材センター

他 当日は文化財整理室の駐車場(シルバー人材センター向かいの建物)には駐車しないようご注意ください。

☑ 申込 説明会前日までに鶴ヶ島市シルバー人材センターへ直接または ☎049・285・8172

定例健康ウォーク

ご自身の健康づくりのきっかけに参加しませんか。ウォーキング初心者でも大歓迎！

対 市内在住の方

日 ①1月24日(金) ②2月14日(金)9時30分～12時

※ 1回だけの参加も可。少雨決行、大雨時は室内運動

場 ①南市民センター ②老人福祉センター「逆木荘」

講 鶴ヶ島ウォーキングクラブ

内 ①4.9kmのコース ②4.8kmのコース を歩きます。

定 各20人(申込順) **料** 無料

持 飲み物、タオル、帽子

他 両手のあくバッグ(リュックサックなど)でお越しください。

申 問 1月6日(月)から健康長寿課健康増進担当へ電話または専用フォームから



申込はこちら

自衛官等採用試験の案内

募集種目	受付期間	試験日	応募資格
高等工科学校 (一般)	1月16日(木)まで	1次試験：1月25日(土) または26日(日)	15歳以上17歳未満 (令和7年4月1日現在)
自衛官候補生	年間を通して試験を行っていますので、詳細はお問合せください。		

問 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部 入間地域事務所 ☎042・923・4691
川越募集案内所 ☎049・224・0947

埼玉平和資料館1月イベント

場 埼玉ピースミュージアム(埼玉県平和資料館・東松山市岩殿241-113)

開館時間 9時～16時30分(入館16時まで)

休館日 毎週月曜日(月曜日が休日または県民の日の場合翌平日が休館)

入館料 無料

問 埼玉ピースミュージアム ☎0493・35・4111

テーマ展

「児童文学のなかの戦争」

日 1月18日(土)～3月9日(日)

戦争体験者証言ビデオ上映

「吉見から見た戦中・戦後」

日 1月11日(土)、12日(日)13時～

「右手切断と病院内リハビリの実態」

日 1月25日(土)13時～

定 各回160人

申 不要

チャリティピースコンサート

日 1月26日(日)14時～(13時30分開場)

料 無料(チャリティにご協力ください)

定 160人(申込順)

申 直接または電話

映画上映会

「親子映画会シンデレラ・3つの願い」

日 1月4日(土)、5日(日)

「長屋紳士録」

日 1月11日(土)、12日(日)

「Viva! 公務員」

日 1月18日(土)、19日(日)

「紅い襷(たすき)」

日 1月25日(土)

時 13時30分～

定 各回160人(申込順)

申 不要

落語会「酔狂亭雀庵」

日 2月16日(日)14時～(13時30分開場)

料 500円

定 160人(申込順)

申 1月7日(火)から直接または電話



無料還付申告相談会

関東信越税理士会川越支部では、無料還付申告相談会を実施します。

対 ①給与所得者・年金受給者で600万円以下の方 ②給与所得者で医療費控除を受ける方 ③年の途中で就職・退職・年末調整の済んでいない方 ※ いずれも税理士が関与していない方

日 2月1日(土)10時～15時30分

※ 要予約

場 ウェスタ川越1階川越市南公民館(川越市新宿町1-17-17)

申 問 1月10日(金)から関東信越税理士会川越支部事務局へ ☎049・246・6188

司法書士無料法律相談会

埼玉司法書士会西部総合相談センターによる無料の法律相談会です。

日 1月9日(木)から3月27日(木)までの各週木曜日(2月6日、3月20日を除く)13時30分～16時30分

場 ウェスタ川越(川越市新宿町1-17-17)

内 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など

料 無料

他 面談による相談、1組当たり1時間(申込順)

申 問 土・日・祝日および年末年始を除く10時から16時に、埼玉司法書士会総合相談センターへ ☎048・838・7472

交通規制のお知らせ

1月26日(日)国道299号(正丸トンネル入口～飯能市内まで)は、第23回奥むさし駅伝競走大会のため交通規制が実施されます。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。なお、迂回は名栗方面(山伏峠)へお願いします。

規制時間 8時30分～12時

問 奥むさし駅伝競走大会実行委員会事務局 ☎042・972・6028 ☒taiiku@city.hanno.lg.jp

予防接種はお済みですか？

問 保健センター ☎049・271・2745

■麻しん風しん混合(MR)の予防接種第2期

対 平成30年4月2日から平成31年4月1日生まれの方(幼稚園、保育所などの年長相当)

※ 令和7年3月31日までに接種しましょう

■日本脳炎の予防接種第2期

対 9歳以上13歳未満の方 ※ 13歳の誕生日の前日までに接種しましょう

■二種混合(ジフテリア・破傷風)の予防接種第2期

対 11歳以上13歳未満の方 ※ 13歳の誕生日の前日までに接種しましょう

■HPV(ヒトパピローマウイルス)の予防接種

対 小学校6年生から高校1年生に相当する年齢の女子

■そのほかこどもの定期予防接種

各予防接種で対象年齢と接種期間が決まっており、接種期間を過ぎても接種可能なものもありますが、その場合は有料(全額自己負担)となりますので、再度ご確認ください。

■HPV(ヒトパピローマウイルス)のキャッチアップ接種

対 平成9年4月2日から平成20年4月1日の間に生まれた女性(積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方への経過措置)

■風しんの追加的対策による風しん抗体検査および予防接種

対 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性で、今までにクーポン券を利用して抗体検査および予防接種を受けていない方

※ 無料接種の期間が令和7年3月31日で終了しますので早めに接種しましょう

■高齢者肺炎球菌の予防接種

対 ①65歳の方(個別に通知しています) ※ 66歳の誕生日の前日までに接種しましょう

②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があり、その障害の程度が障害者手帳1級に相当する方



受診忘れはありませんか？各種検診のご案内

■個別検診期間は1月31日までです。

<受診券をお持ちでない方>

検診には受診券が必要です。1月3日(金)までに市ホームページからお申込みください。

<既に受診券をお持ちの方>

問診、検査、結果説明と、少なくとも2~3回は医療機関に行く必要があります。

※ 医療機関によっては予約状況により期間内であっても受診できない場合があります。

お早めに医療機関へ申込み、受診をしてください



■今年度最後のがん集団検診のご案内(肺がん、胃がん、乳がん検診)

対 肺：昭和60年4月1日までに生まれた方

胃：昭和50年4月1日までに生まれた方で、前年度および今年度の胃がん検診が未受診の男性

乳：昭和60年4月1日までに生まれた方で、前年度および今年度の乳がん検診が未受診の女性

日 肺および胃：1月28日(火)午前 ※ 男性のみ

肺のみ：1月20日(月)午前 ※ 女性のみ

乳：1月10日(金)午前、12日(日)午前

場 保健センター

定 肺：各日250人、胃：各日130人、乳：各日80人

料 肺：300円(65歳以上無料)、胃：800円(70歳以上無料)、乳：1400円(70歳以上無料)

申 問 保健センターへ直接、☎049・271・2745または市ホームページから



市HPはこちら

知ろう！気づこう！フレイル予防！

2月1日はフレイルの日です。

フレイルとは、健康と要介護の間で、筋力や活力が衰えた状態をいいます。寒くなり、家の中で過ごす時間が多くなるこの季節は、筋力の低下に注意が必要です。フレイルに気づき、対策することで、健康を取り戻すことができます。フレイルサポーターと一緒に、自分の元気を簡単に楽しくチェックしませんか？

☑ 1月31日(金)10時～12時

📍 市役所1階ロビー

📎 握力、片足立ち上がり、指輪っか、かむ力の測定、フレイル予防についての展示

📎 測定参加者にヤクルト製品のプレゼント ※ 数量限定

【同時開催】

ベジチェックで推定野菜摂取量を測定しよう！

自分の食習慣の結果を見て、バランスの良い食事が摂れるようにしましょう。

📍 健康長寿課健康増進担当



片足立ち上がりの様子

免疫力を高める食事

「免疫」とは身体を病気から守る仕組みのことです。

具体的には、ウイルス・細菌などの異物が体内に侵入するのを防ぐ仕組み、あるいは、体内に侵入した異物を排除する役割を指します。

免疫機能は、偏った食生活や過労、睡眠不足、ストレスなどの心身の不調があると低下し、風邪などの様々な病気にかかりやすくなってしまいます。

近年、この免疫力を高めるために腸が重要な働きをしていることが明らかになってきています。

私たちの腸の中には100兆個ほどの様々な腸内細菌が生息し身体を守っていると考えられており、「有用菌」といわれる、ビフィズス菌や乳酸菌などが増えると腸内環境が良くなると言われています。

腸内環境をよくするためには、まず、規則正しく食事をとり栄養バランスの良い食事をするのが大切です。さらに、納豆やみそ、漬物、ヨーグルトなどの発酵食品や野菜、豆、海藻、きのこ、穀類に多く含まれる食物繊維は、腸内環境を改善してくれますので積極的に摂取するようにしましょう。

免疫力を高める効果のある栄養素を意識しながら、バランスよく食べてこの冬を乗り切りましょう。

女子栄養大学栄養クリニック 管理栄養士 羽田綾子

No.238

健康
応援団

ふれあい掲示板

出かけてみませんか

エコ鶴市民の会
アップサイクル講座
「ハギレでつくる可愛いフクロウ」

👤 どなたでも
📅 1月14日(火)10時20分～11時40分
📍 市役所6階ボランティアルーム
📎 15人(申込順)
📎 150円(材料費)
📎 三浦 ☎080・6562・0617

3月号の原稿締切は、1月16日(水)です。

※「仲間になりませんか」のコーナーは、同一サークルなどは年1回の掲載です。それ以外の原稿は、同一サークル年3回までで、同一号には1件までの掲載にさせていただきます

仲間になりませんか

サークルみずゑ(絵画)

👤 どなたでも
📅 第1・3日曜日(月2回)9時～13時
📍 南市民センター
📎 田中 ☎049・287・6500

男の料理サークル(料理)

👤 男性
📅 第4土曜日(月1回)9時～13時
📍 女性センター
📎 佐藤 ☎070・5542・0475

レクダンスさくら
(レクリエーションダンス)

👤 成人の女性
📅 第1・3金曜日(月2回)10時～12時
📍 大橋市民センター
📎 市川 ☎080・9342・9388

省略記号一覧

👤 対象 📅 日時・日にち
📅 期間 📍 場所 📎 講師
📎 内容 📎 定員 📎 報酬
📎 入場料・参加費 📎 持ち物
📎 その他 📎 申込 📎 問合せ

1月の相談

相談名・相談内容	日にち	時間	場所	予約	問合せ
法律相談(弁護士) 個人の金銭、家族などの 法的トラブルに関する相談	①1月7日(火) ②1月17日(金) ③2月4日(火)	13時20分 ～16時20分	予約時にお知らせ	①受付中 ②12月27日(金)～ ③1月21日(火)～	地域活動推進課
法律相談(司法書士)	①1月9日(木) ②2月13日(木)	9時～12時	予約時にお知らせ	①受付中 ②1月30日(木)～	地域活動推進課
法律相談(行政書士)	①1月9日(木) ②1月23日(木)	13時20分 ～16時20分 ※16時受付終了	市役所5階	不要	地域活動推進課
女性のための法律相談	①1月8日(水) ②2月12日(水)	10時～13時	女性センター	①受付中 ②1月9日(木)～	女性センター ☎049・287・4755
女性相談・DV相談	月・水・金曜日	10時～16時	市役所1階	要予約	直通ダイヤル ☎049・298・7716
消費生活相談	月～金曜日 土曜日(電話相談のみ)	9時30分～12時、 13時～15時 9時30分～12時	市役所2階 消費生活センター	不要	市役所2階 消費生活センター
消費生活弁護士相談 商品やサービス、債務整理など の消費生活に関する法的相談	1月24日(金)	13時～17時	市役所2階 消費生活センター	1月6日(月)～	市役所2階 消費生活センター
不動産相談 相続、税金を除く	①1月7日(火) ②2月4日(火)	13時20分 ～16時20分 ※16時受付終了	市役所5階	不要	地域活動推進課
行政相談	1月17日(金)	13時20分 ～16時20分 ※16時受付終了	市役所5階	不要	地域活動推進課
就職相談 (ふるさとハローワーク)	月～金曜日	10時～17時	市役所2階(ふるさと ハローワーク)	不要	ふるさとハローワーク ☎049・272・4001
内職相談	火・木曜日	10時～12時 13時～16時	市役所2階 内職相談室	不要	市役所2階 内職相談室
教育相談	月～金曜日	9時～16時30分	教育センター	不要	教育センター ☎049・286・8993
人権相談	1月17日(金)	13時～16時	市役所3階	不要	総務人権推進課
こころの健康相談	1月21日(火)	9時30分～	市役所1階	要予約	障害者福祉課
にんしんSOS鶴ヶ島	月～金曜日	8時30分 ～16時30分	保健センター	不要	直通ダイヤル☎049・227・3355 ✉ninshinsos@city.tsurugashima.lg.jp

こどものサインを見逃さない！

こどものいじめ
気づいたら今すぐ相談

【鶴ヶ島いじめ専用ダイヤル】

【鶴ヶ島いじめ相談メール】

【24時間子供SOSダイヤル】

月～金曜日 9時～16時30分 ☎049・279・5144

毎日24時間受付 ✉ijimesoudan@city.tsurugashima.lg.jp

毎日24時間受付 ☎0120・0・78310

救急指定病院・救急相談など

救急指定病院(全日24時間対応)

関越病院 脚折145-1 ☎049・285・3161

坂戸中央病院 坂戸市南町30-8 ☎049・283・0019

埼玉医科大学病院 毛呂山町毛呂本郷38 ☎049・276・1465
(小児救急医療も対応)

大人・小児の救急電話相談(全日24時間対応)

☎#7119 ☎048・824・4199

急な病気や対処法、受診に迷うときにご利用ください(育児相談を除く)。診断や治療を行うものではありません。

埼玉県AI救急相談

チャット形式で相談した内容をもとに、可能性のある症状を提示し、緊急度の判定を行います。

県HPはこちら



休日診療など

休日急患診療(内科・小児科)

坂戸鶴ヶ島医師会立休日急患診療所

坂戸市石井2327-5 ☎049・289・1199

☑ 日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

9時～12時、14時～17時、18時～21時

※ 受付は30分前まで

※ 当日予約は6時から受付時間の45分前までに

☎050・5840・1156またはホームページから



HPはこちら

1月の眼科在宅当番医

いずみ眼科

坂戸市泉町2-11-8 1階 ☎049・282・5315

☑ 1月26日(日)9時～17時 ※ 休憩時間は要確認



発酵させないキムチを作ってみよう

12月7日、農業交流センターでキムチ作り講習会が開催されました。一口にキムチといっても色々な種類があり、本場韓国でも家庭によって違うとのことですが、今回は手軽に作れる発酵させないキムチの浅漬けを教えていただきました。参加者の中にはキムチの食べ比べを楽しんでいる方がいるなど、韓国出身の講師の先生との会話に花を咲かせていました。

元気に楽しく地域活動♪

12月1日、市役所1階ロビーにて、地域デビューきっかけ広場が開催され、約450人が来場しました。趣味や特技を活かした団体や、自然保護や福祉分野などで地域活動をする団体など、やりがいを感じながら笑顔で活動する姿は、性別も年齢も関係なく素敵です。皆さんも人生の自由時間を地域で楽しく過ごしてみませんか？



こどもたちが元気な笑顔を見せに来てくれました！

11月15日に、若葉台幼稚園のこどもたちが、22日には、武蔵野幼稚園のこどもたちが「いつもお仕事頑張ってくれてありがとう」と、感謝の言葉を伝えにきてくれました。とても元気な挨拶と光り輝く笑顔が非常にまぶしく、市職員がこれからも頑張れる原動力となりました。



JICA 海外協力隊としてセネガルとヨルダンに行ってきます！

11月14日、JICA 海外協力隊としてセネガルへ派遣される飯野容子さん（写真左）とヨルダンへ派遣される太田百恵さん（写真右）が報告に来庁されました。飯野さんは服飾、太田さんは障害児・者支援の分野で、現地の人々と共にその国や地域の課題解決に取り組めます。派遣期間は、令和6年11月から2年間です。お二人の活躍をお祈りしています！

サフラン&のんのんフェスタが開催されました

11月16日、農業交流センターで、サフラン&のんのんフェスタが開催されました。サフランは球根植物で、花からとれるメシベは世界一高価な香辛料として知られており、市内ではおよそ8軒の農家が生産しています。花とメシベの摘み取り体験やサフランを使用した料理体験などを行い、来場者はこの時期にしかできない貴重な体験を楽しむことができました。



ライナと一緒に楽しく遊ぼう！

11月28日、富士見保育所でダンス体験や野球遊びが行われました。これは、株式会社西武ライオンズと市が結んでいる連携協定の一環として、埼玉西武ライオンズ公式パフォーマー「bluelegends」と球団マスコット「ライナ」が幼稚園などを訪問したものです。お姉さんやライナの動きを真似して、体全体を使って踊ったりボールを投げたりすることもたちに、ライナも思わず花丸をプレゼント！笑顔でいっぱいとなりました。

©SEIBU Lions/TEZUKA PRODUCTIONS

災害に備えましょう

11月24日、杉下小学校で、第38回鶴ヶ島市総合防災訓練が行われました。避難所開設・運営訓練に重点を置いた今回は、災害はいつ発生してもおかしくないをテーマに実施され、約750人が参加しました。参加者からは「避難所の開設には、地域の力と日ごろの訓練が重要だ感じた」「自治会の垣根を越えた防災力の向上に努めたい」などの声が上がります、ますます常日ごろからの備えが大切であることが実感できました。





若い力が 羽生動

鶴ヶ島市立藤中学校 男子駅伝部

令和6年12月15日(日)に滋賀県希望が丘文化公園で開催された「第32回全国中学校駅伝大会」において、見事な走りでタスキをつなぎ、初出場にして初優勝という快挙を成し遂げました。さらに、県大会、関東大会、全国大会の全てで優勝を果たすという偉業も達成しました。

第32回全国中学校駅伝大会 第33回関東中学校駅伝競走大会

優勝



詳しい結果はこちらから

全国中学校
駅伝大会



関東中学校
駅伝競走大会



選手

うえまつ 植松 遼(3年)・ハサヌディン知輝(3年)
こにし 古西 祐翔(3年)・久野 温正(3年)・塚原 泰志(2年)
かなもり 金森 勇翔(2年)・國武 柊真(2年)・中楯 理也(2年)
さいとう 齋藤 駿(1年)・高橋 咲玖(1年)

関東大会・全国大会に出場するにあたり、多くの方に応援していただきました。

ありがとうございました

植松主将コメント



仲が良く、とても雰囲気の良いチームです。どんなに苦しい練習も「このメンバーとなら頑張れる」そう思える仲間たちです。レース中も仲間を思えば力が出ます。たくさんの方に応援していただき感謝しています。



編集後記

今回の特集は市長と鶴ヶ島市出身の落語家、古今亭伝輔さんの対談です。本当に明るくて面白い方でした。過去のご経験などを伺っていると、笑顔の陰にある努力が垣間見えました。市も伝輔さんのように明るい未来に向かっていきましょう！本年もよろしくお願いいたします。

ご意見・ご感想は秘書広報課広報聴担当へ
✉ 10200001@city.tsurugashima.lg.jp



ひがし 東 愛華ちゃん(3か月)



あべれな 阿部蓮椰ちゃん(0か月)